



「ふれあいの里山」 復活大作戦

日時	2020年 7月 4日(土) 9時00分～ 12時00分		
場所	金ヶ崎公園	天候	曇り時々小雨
参加者	エコウイング会員／9名、事務局／1名 計／10名		

● 午前

この日の金ヶ崎公園は、梅雨の真ただ中ということもあって、曇り空で時おり雨がパラつくというあいにくの天気でした。それでも朝9時に10名のメンバーが活動に集まりました。今回も、新型コロナウイルスの感染防止で3密を避けるため、屋外の公園入口を集合場所にしました。

その後、一旦会議室に入って体温チェックをし、この時期の必需品の蚊取り線香を準備しました。その後、公園内のコースに出て昆虫を中心とした自然観察を開始しましたが、すぐに雨が降り出したため、会議室に戻り、参加者同士の距離を取ったうえで、ミーティングをしました。

小一時間で雨も上がったので、再度公園のコースに出て自然観察を続けました。天候が良くないこともあって、観察できた昆虫はあまり多くありませんでしたが、コウチュウやトンボ、チョウ、カメムシなどのなかまが色々と姿を見せてくれました。

今日も、新型コロナウイルスの感染防止と天候が思わしくないことから、午前中の自然観察だけ実施し、12時に活動を終えて帰路に就きました。

- 次回の活動は、8月1日(土)の予定です。梅雨も明けて、夏本番の暑さの中になると思われますが、セミのなかまなど、色々な昆虫の姿を観察できると期待できます。 多数の皆様のご参加をお待ちしています。

公園入口に集合する参加メンバー



会議室での体温チェック



観察会を雨で中断してのミーティング



自然観察(その1)



自然観察(その2)



自然観察(その3)



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日は、昆虫観察をするにはあいにくの雨模様だったため、観察できた昆虫は限られましたが、夏の季節でコウチュウのなかまが色々見つかりました。チョウやガ、カメムシなどのなかまも姿を見せました。大型のアゲハチョウも何種類か飛んでいましたが、残念ながら写真には撮影できませんでした。

コクワガタ(オス)



コクワガタ(メス)



ノコギリカミキリ



カタジログマフカミキリ



セマダラコガネ



シロテンハナムグリ



カナブン



ユミアシオオゴミムシダマシ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

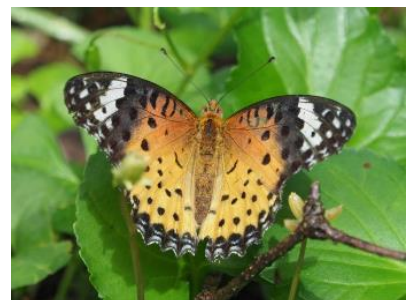
フタモンウバタマコメツキ



コナラシギゾウムシ



ツマグロヒョウモン(メス)



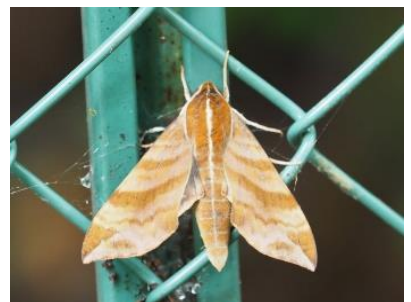
ヒメウラナミジャノメ



ウメエダシャク



クルマスズメ



シャクガのなかま



シャクガのなかま



ホバリング中のオオスカシバ



シオカラトンボ(オス)



シオカラトンボ(メス)



ウシカメムシ



キマダラカメムシ



オオホシカメムシ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

イネクロカメムシ



ヒメコンボウヤセバチ



オオヒシウンカ



観察中に、今年羽化したニイニゼミの抜け殻を見つけましたが、セミの鳴き声は聞こえませんでした。また、クロオオアリが自分の体より大きなセイヨウミツバチを運ぶ姿を確認しました。

ニイニゼミの抜け殻



セイヨウミツバチを運ぶクロオオアリ



梅雨の時期で、公園内ではカタツムリなど陸貝のなかまが雨に濡れた木の葉や幹を這っている姿をあちこちで見つけました。

カタツムリの子供(まだ殻の一部が透明)



陸貝のなかま

